

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	平成25年12月2日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府舞鶴市字行永2410番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター 院長 法里 高

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成 26年    2月    1日			
工事完了予定年月日	平成 27年    9月    30日			
特定建築物 の概要	名 称	独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター 一般病棟等建替整備工事		
	所 在 地	京都府舞鶴市字行永大道2060-4 他7筆		
	構 造	R C造	階 数	地 上 7 階 地 下 0 階
	敷 地 面 積	53,118.29 平方メートル	高 さ	33.100 メートル
	建 築 面 積	2,391.63 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	13,149.27 平方メートル (                      平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	13,149.27	
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	B E E = 1.1、B+			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用基準量		0.00 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		0.00 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		0.00 平方メートル
再生可能エネルギー を利用するための設 備の導入	再生可能エネルギーを利用するための 設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	① 陽光	34,318.7	メガジュール
	② 風力	0	メガジュール
	③ 水力	0	メガジュール
	④ 地熱	0	メガジュール
	⑤ 太陽熱	0	メガジュール
	⑥ バイオマス	0	メガジュール
	⑦ その他 ( )		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①②+③+④+⑤+⑥+⑦)	34,318.7	メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁：硬質ウレタンフォームt25、屋根：ポリスチレンフォームt60の上押えコンクリート、1階床スラブ：ポリスチレンフォームt20		
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽			
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入			
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の設置		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	外部配管スペース、免震ヒット内配管		
<input type="checkbox"/> 緑化の実施			
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。